

事業所防災リーダーに向けて、防災知識や防災に関するお知らせ等を定期的に発信します。

## 火災統計からみる 冬季の事業所における出火原因と対策

今年11月8日に令和5年(1~12月)における火災の状況(確定値)が消防庁より発表されました。

東京都における火災は**4,365件**で、そのうち建物火災は**3,077件**。

住宅火災以外の事業所を含む火災は、**1,690件(54.9%)**となり、建物火災の**約半数**を占めています。

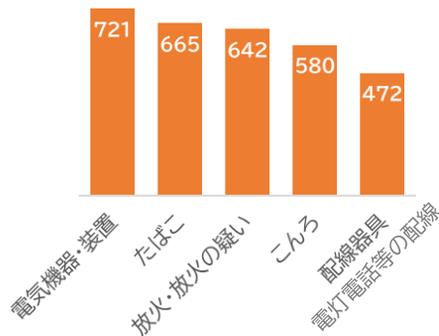
出典:総務省消防庁『令和5年(1月~12月)における火災の状況(確定値)について(令和6年11月8日)』



### 東京都における火災件数(上位5つ)

東京都における火災4,365件の出火原因のうち、事業所に関連するものでは、電気機器・装置、放火、配線器具が多くなっています。また、非住宅建物での火災1,690件のうち、約半数が特定複合用途の建物で発生しています。

出火原因別の火災件数  
(全4,365件) ※その他含む



非住宅建物用途別の火災件数  
(全1,690件) ※その他含む



- 特定複合用途の建物  
飲食店、物品販売店など、1つの建物で2つ以上の使用用途があり、かつ不特定多数の者が利用する建物
- 非特定複合用途の建物  
事務所や倉庫、共同住宅などが混在するが、特定の人しか出入りしない建物



### 事業所における火災対策

建物火災の**約39%**が乾燥しやすい**冬季(12~3月)**に集中しています。火器器具の使用に加え、日常点検の見直しなど、下記を参考に火災対策を実施しましょう。

### 新しい火災原因と対策

#### モバイルバッテリー火災の防止

- ◆ リチウムイオン電池の場合、落としたものや、ぶつけたものは使わない
- ◆ PSEマークの付いたものを使う
- ▶ PSEマークとは?  
電気用品安全法に基づき、電気製品が安全性を満たしていることを示すマーク



#### 火器器具を正しく使用する

石油ストーブや電気ストーブを使っている場合は、灯油の入れ方や、ストーブの周りに燃えやすいものを置いていないか注意をしましょう。

#### 日常点検の見直し

始業・終業時の確認  
チェックリストの活用  
責任者による定期確認



#### 電気火災への備え

定期的な配線点検  
適正な電気容量の管理  
古い電気機器の交換  
タコ足配線への注意

#### 放火対策

建物周辺の可燃物の撤去  
防犯カメラ・センサーライトの設置  
施錠管理の徹底

#### たばこの防火対策

吸い殻の完全消火確認の徹底  
可燃物から十分な距離を確保する  
喫煙ルールを周知する



#### 従業員教育の充実

消火器の使用法訓練  
避難経路・方法の確認  
通報訓練の実施

#### 設備の維持管理

消防用設備の点検  
避難施設の維持管理  
防火区画の適正管理



たくさんのご応募  
ありがとうございました!!

東京都から  
のお知らせ

好評の【事業所防災リーダー優良企業認定制度】と  
【企業防災アドバイザー支援事業】は令和6年度の募集を終了しました。

企業防災に役立つオンラインセミナーの動画をYouTubeで公開しています。ぜひ、ご活用ください。

◆詳細: [https://www.bousai.metro.tokyo.lg.jp/kitaku\\_portal/1000048/1028256/1028257.html](https://www.bousai.metro.tokyo.lg.jp/kitaku_portal/1000048/1028256/1028257.html)

